

信大病院 あすから 心臓血管病先端の外来診察

信大病院（松本市）が 察室が完成し、二十六日、一月に開設した先端心臓 開所式をした。四室あり、血管病センターの外来診 二十八日に診療を始め 治療する「心房細動外

来」、先天性心疾患の患者を診る「成人CHD外来」など九分野の「特殊専門外来」にも対応する。

特殊専門外来には、骨髄細胞移植の窓口になる「血管内科外来」、別の病院などで治療を受けている患者や開業医などから相談を受ける「セカンドオペニオン外来」もある。

センターは循環器内科、心臓血管外科、小児科が連携し、さまざまな心臓血管病の入院患者について最先端の診療をしてきた。骨髄細胞を注射し、詰まった血管を再生する骨髄細胞移植は、今月から治療費の一部を医療保険で負担する「高度先進医療」が適用さ

開所式で池田宇一センター長は「日本人の半数は生活習慣病があり、心臓血管病の予備軍。県内最先端の医療を提供して期待に応えたい」と話した。